平成 27 年 11 月 5 日提出

(宛先) 鎌倉市議会議長

議員名 長嶋 竜弘

ノー残業デーに関する質問主意書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項（鎌倉市議会会議規則第 105 条）の規定により次のとおり質問する。

1 件名

ノー残業デーの状況について

2 質問の要旨

別紙写真の通り、平成 27 年 11 月 4 日（水）ノー残業デーにもかかわらず、文化財部、議会事務局を除き、殆どの部署で多くの職員が残って残業を行っていた。

（写真は 18 時 20 分～18 時 55 分撮影、別連はチェックしておりません）

- ① 同日命令によって残業を行っていたのは全庁で何名いたのか。
- ② 事後承諾で残業を認めた職員は何名いたのか。
- ③ ①と②以外で 18 時 15 分以降に残っていた職員（サービス残業と思われる職員）は何名いたのか。

（以前、鎌議第 1427 号でサービス残業はチェックして把握していると回答しているので、把握していないという回答は認めません）

- ④ ノー残業デーにもかかわらず多くの職員が退庁しないで残留していた事をどのように考えているのか。
- ⑤ ④をふまえて今後どのような是正措置を何時からやるのか。

3 答弁を求める者

部長

4 答弁の期限

㊦（平成 27 年 11 月 10 日まで） ・ 無

（理由：来週のノー残業デー前までに回答が必要なので）